

## 学校規模による効果及び課題点

	小規模化		大規模化	
	効果	課題点	効果	課題点
学習面	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生徒一人一人に目がとどきやすく、きめ細かな指導を行いやすい。</li> <li>○ 学校行事や部活動などにおいて、生徒一人一人の個別の活動機会を設定しやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 集団の中で、多様な考え方に触れる機会や学びあいの機会、切磋琢磨する機会を得にくい。</li> <li>● 体育祭などの学校行事や音楽活動等集団教育活動に制約が生じる場合がある。</li> <li>● 各教科の免許を持つ教員を配置しにくい。</li> <li>● 生徒数、教員数が少ないため、グループ学習や習熟度別学習といった多様な学習・指導形態を設定しにくい。</li> <li>● 部活動の設置が限定され、選択の幅が狭まりやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 集団の中で、多様な考え方に触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することで、一人一人の資質や能力の向上が期待できる。</li> <li>○ 体育祭などの学校行事や音楽活動等集団教育活動に活気が生まれやすい。</li> <li>○ 各教科の免許を持つ教員を配置しやすい。</li> <li>○ 生徒数、教員数が多いため、グループ学習や習熟度別学習といった多様な学習・指導形態を設定しやすい。</li> <li>○ 様々な種類の部活動の設置が可能となり、選択の幅が広がりやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 教職員全員が生徒一人一人を把握しにくくなる。</li> <li>● 学校行事や部活動などにおいて、生徒一人一人の活動機会が相対的に少なくなる。</li> </ul>
生活面	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生徒相互の人間関係が深まりやすい。</li> <li>○ 異学年間の縦の交流が生まれやすい。</li> <li>○ 生徒一人一人に目がとどきやすく、きめ細かな指導を行いやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 集団内の男女比に極端な偏りが生じる可能性がある。</li> <li>● 切磋琢磨する機会等を得にくい。</li> <li>● 組織的な体制が組みにくく、指導方法等に制約が生じる場合がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 切磋琢磨することなどを通じて、社会性や協調性、たくましさなどを育むことが期待できる。</li> <li>○ 組織的な指導体制を組みやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 教職員全員が生徒一人一人を把握しにくくなる。</li> </ul>
学校運営面	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全教職員間の意思疎通が図りやすく、相互の連携が密になることが期待できる。</li> <li>○ 学校が一体となって活動しやすい。</li> <li>○ 特別教室や体育館等の施設・設備について、利用時間などの調整がしやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 教員数が少ないため、経験、教科、特性などの面でバランスのとれた配置を行いにくい。</li> <li>● 生徒指導や教科ごとの学習指導について、教職員同士で相談や研究、協力し合う機会を得にくい。</li> <li>● 一人に複数の校務分掌が集中しやすい。</li> <li>● 出張、研修等の調整が難しくなることがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教員数が多いため、経験、教科、特性などの面でバランスのとれた配置を行いやすい。</li> <li>○ 生徒指導や教科ごとの学習指導について、教職員同士で相談や研究、協力し合う機会を得やすい。</li> <li>○ 校務分掌を組織的に行うことが期待できる。</li> <li>○ 出張、研修等に参加しやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 教職員が増える分、相互の連絡調整が図りづらい。</li> <li>● 特別教室や体育館等の施設・設備の利用について、一定の制約が生じる場合がある。</li> </ul>
財政面		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 生徒一人あたりにかかる経費が大きくなりやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生徒一人あたりにかかる経費が小さくなりやすい。</li> </ul>	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 保護者や地域社会との連携が図りやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● PTA 活動等における保護者一人あたりの負担が大きくなりやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ PTA 活動等において、役割分担により保護者の負担を分散しやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 保護者や地域社会との連携が図りづらい。</li> </ul>

《参考》文部科学省中央教育審議会資料